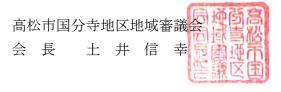
高松市長 大 西 秀 人 様



建設計画(合併基本計画)に係る平成31(2019)年度及び2020年度の実施事業に関する意見の取りまとめ調書の提出について

新緑の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申しあげます。

日頃は、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申しあげます。 さて、平成30年4月16日付高地振第1011号で依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり取りまとめましたので提出いたします。

つきましては、とりまとめ事項の予算化及び事業化について、格別の御配慮を賜りますよう お願い申しあげます。

## 建設計画に係る平成31 (2019) 年度及び2020年度の実施事業に関する 意見について

地区名:国分寺地区

番号	項	目	意 見 の 内 容
1	通学路等のいて	の歩道整備に	昨年、提案しました県道高松善通寺線と県道綾川国分寺線の交差点改良については、検討されている事と存じますが、その進捗状況についてお示しください。 この交差点は、国分寺北部小学校の通学路に指定されており、大勢の学童が横断して歩道・防護柵の無い路側帯を通行しております。交差点での巻き込み事故から学童を守るため、是非とも早めの整備をお願いいたします。
2	本津川の	河川改修につ	本津川(県管理2級河川)の河川改修は、県当局の御尽力により鬼無町の上流付近まで改修されてきましたが、昨年も2回避難準備情報が発令されました。このような地域は県内でも多くはないと思います。 学校橋から下流で今後の改修計画をお示しいただき、1年でも早くこのような状況の解消をしていただきたいと存じます。地元として何かお手伝い出来る事がありましたらお示しいただければ協力したいと考えております。また、国分寺町内の暫定改修した護岸の雑木が大きくなっており、洪水時に破堤の原因となると大変ですので対応をお願いします。
3	生活道路	について	国分寺町内においては、行き止まりの宅地開発が多く、 その区域外道路も4m程度と幅員が狭いため、今後、南海 トラフ大規模地震、それに伴う複合災害等が発生した場合、 そうした狭い市道では、消火・救助車両の通行が難しいと 思われます。このような状況の中、立地適正化計画が策定 され、居住誘導区域外においては、住居系開発行為の接道 要件を見直す予定であると聞いておりますが、居住誘導区 域にも指定された、用途地域内についても同様の接道要件 とすることについて、市の考えをお示しください。

学校教育施設は、高松市学校施設長寿命化計画に基づく |国分寺中学校第1体育| 館の長寿命化計画につ対応をすると聞いております。 いて 国分寺中学校第1体育館は、耐用年数が40年を超えて おり、地元の多くの方から改築の要望が出ております。 また、国分寺中学校は指定緊急避難場所に指定されてお り、耐震等避難者の安全確保が必要な重要施設です。今後、 改築計画があるのか、あるいはリフォーム化することによ り長寿命化を図ろうとしているのか、市の考えをお示しく ださい。 JR端岡駅南側周辺整 JR端岡駅南側周辺整備計画については、市が主体とな 5 って立案の上で事業を実施するとお聞きしています。現在 備事業について の進捗状況についてお示しください。 なお、駅南へのアクセス道路の選定に当っては、車・自転 車・小学生・中学生・高校生の実態を調査の上、道路渋滞 や交通安全上の問題が発生しないよう、歩道の併設及び適 切な幅員・交差点改良について、十分に検討いただくよう 要望します。 道路幅拡張等について 県道33号線沿いのローソン国分寺店の北から杉山団地 から下ってきた十字路までの市道(中筋・奥谷線)及び県 道33号線沿いの日新タクシーから北へ約200mほどの 区間の市道(端岡駅前・中筋線)は、道路幅が狭く、非常 に危険だと感じます。 特に杉山団地は、約220世帯もの大きな住宅団地で車輌 の往来が多く、道路幅の狭さで非常に危険度が高い中、地 域住民が我慢し、耐えている状況にあります。 道幅を広げるためには土地の買収・周辺住民の同意など、 年月と費用が掛かります。そこで現実的な対応として、水 路に蓋をして道幅を広げていただくことを要望します。 また、道路の危険個所の改良要望の申出があった場合には、 現地を確認のうえ、カーブミラー等を設置するなど早急な 対応を要望します。